

豊橋創造大学 保健医療学部看護学科

2026 年度 入学試験問題

総合型選抜入試

2025 年 10 月 11 日（土）実施

◎ 試験科目 数学

◎ 試験時間 60 分（国語とあわせて）

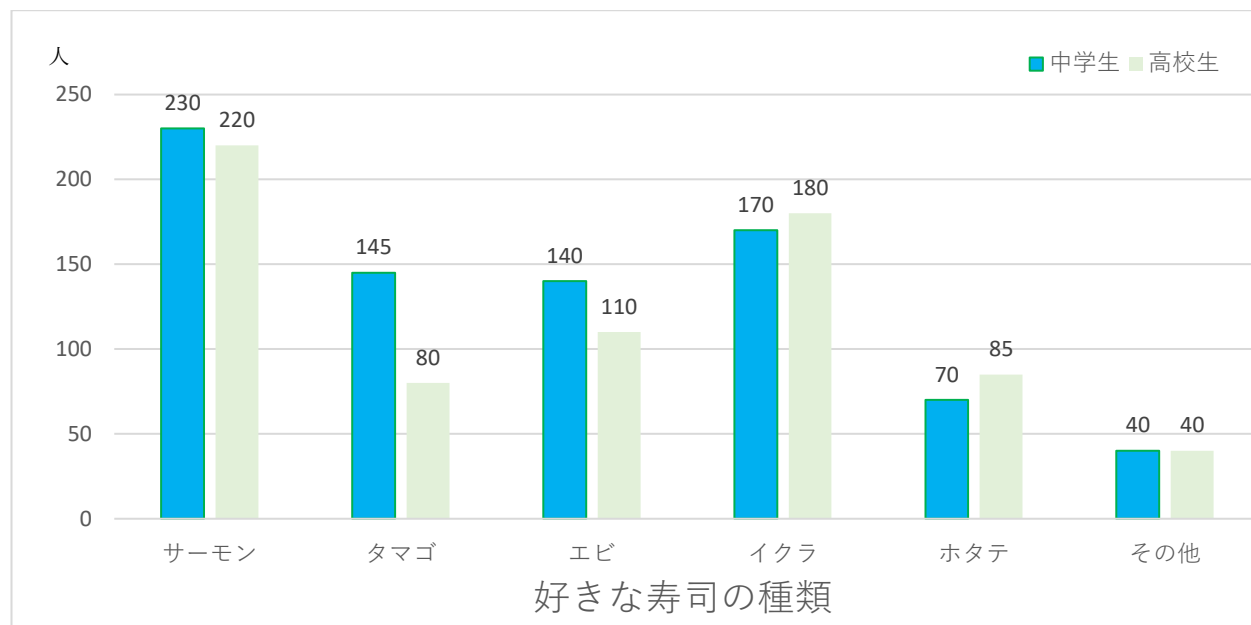
◎ 注意事項

- 1 試験開始の合図があるまで、この冊子の中を見ないでください。
- 2 試験開始の合図で冊子を開き、解答を開始してください。
- 3 受験番号…解答用紙の受験番号欄に正確に記入してください。
- 4 氏名…解答用紙の氏名欄に正確に記入してください。
- 5 解答用紙は横書きで記入してください。
- 6 試験終了後この冊子は回収しますので、持ち帰らないでください。
- 7 問題冊子の余白は計算に使用してください。

問 1. 中学生 795 人と高校生 715 人の『好きな寿司の種類』のアンケート調査を行ったところ、回答結果は図の通りであった。

各問に答えなさい。必ず計算式を記入しなさい。

なお、中学生と高校生は、全員 1 つの寿司の種類を回答しており、2 種類以上回答した人、何も回答しなかった人はいなかった。

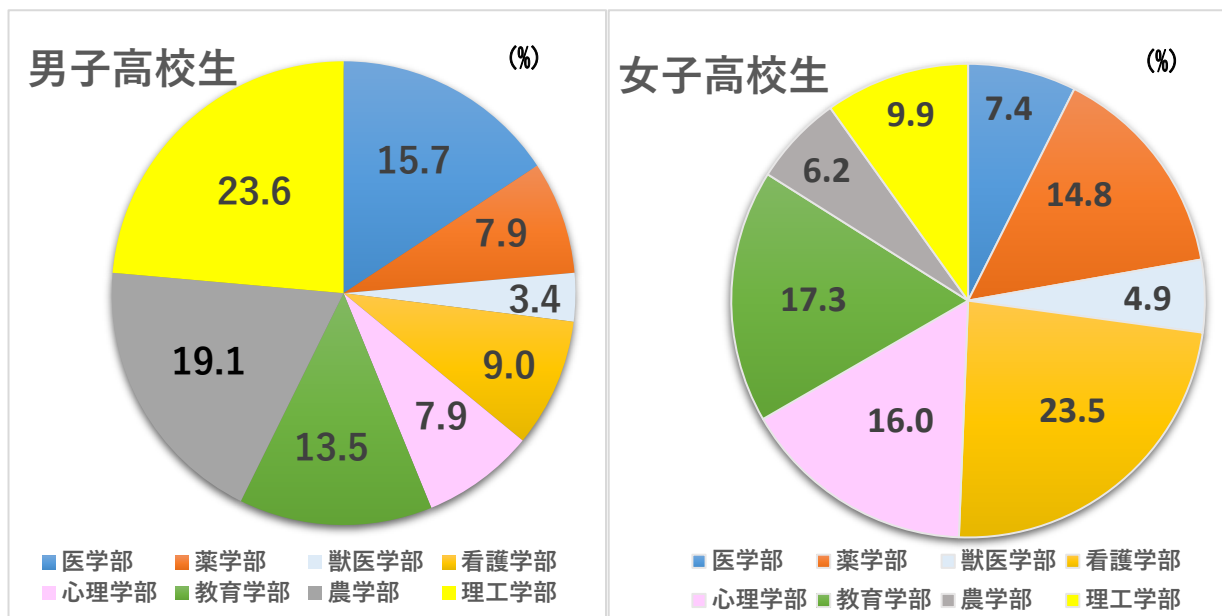


* その他の内容は、中学生はマグロ 15 人・ヒラメ 15 人・アナゴ 10 人、高校生はマグロ 25 人・ヒラメ 10 人・アナゴ 5 人

- 1) 中学生のうち、エビと回答した人の割合は何パーセントか計算しなさい。
ただし、導き出したパーセントの値に小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 2 位を四捨五入すること。
- 2) 高校生のうち、マグロと回答した人の割合は何パーセントか計算しなさい。
ただし、導き出したパーセントの値に小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 2 位を四捨五入すること。
- 3) 中学生と高校生ではどちらの方がサーモンと回答した人の割合が高いか答えなさい。

問 2. D 市の男子高校生と女子高校生の進学したい学部について志望調査を行ったところ、回答結果は図の通りであった。男子高校生 445 人、女子高校生 405 人である。各問に答えなさい。

なお、各高校生は、全員 1 つの学部のみを回答しており、2 つ以上回答した人、何も回答しなかった人はいなかった。また、円グラフの数値は、四捨五入して得られた値である。



1) 教育学部と回答した女子高校生は何人ですか。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 1 位を四捨五入すること。

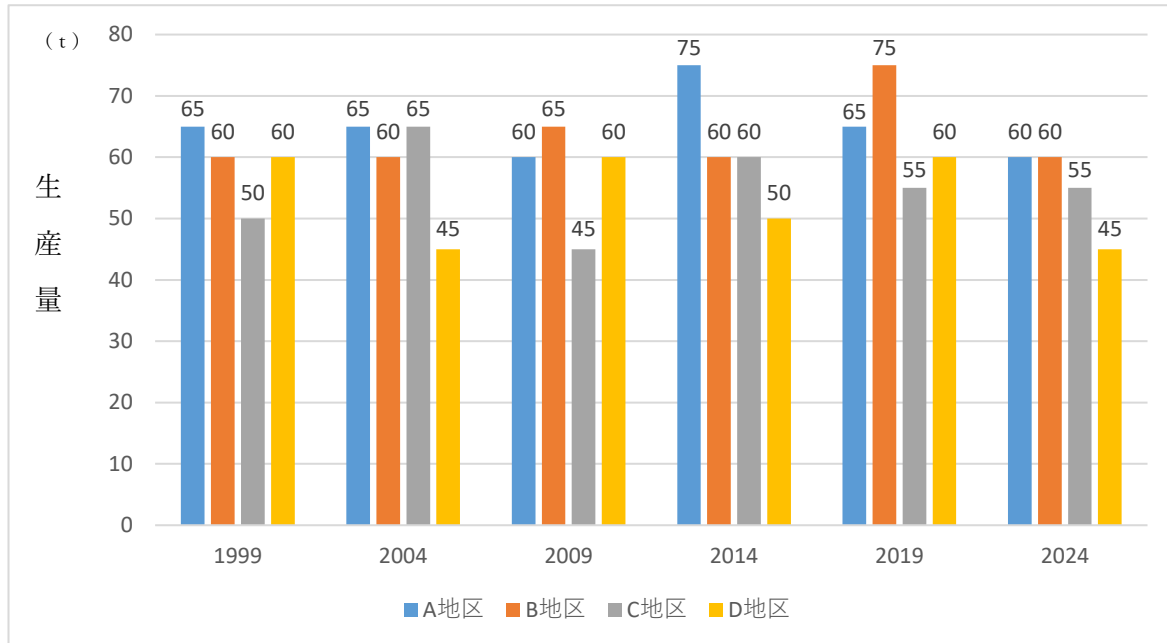
2) 男子高校生のうち 50 人以上が回答した学部はいくつあるか。また、女子高校生のうち 50 人以上が回答した学部はいくつあるか。それぞれ答えなさい。

ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 1 位を四捨五入すること。

3) 心理学部と回答した女子高校生の人数は、同じく心理学部と回答した男子高校生の人数の何倍か答えなさい。

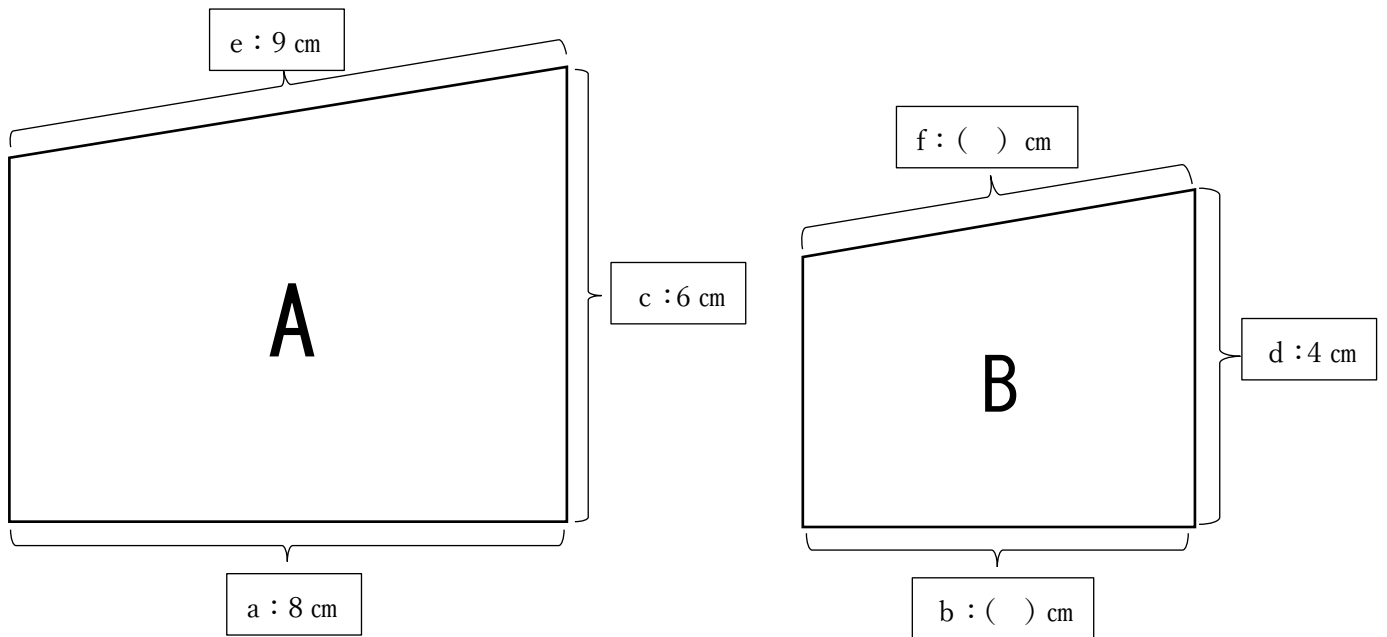
ただし、人数を求めるときに小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 1 位を四捨五入すること。また、倍率を求めるときに小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 2 位を四捨五入すること。

問3. 図は A,B,C,D の4地区について、1999年から2024年までのコメの生産量(t)の変化を、5年ごとに表したものである。図を見て各問に答えなさい。



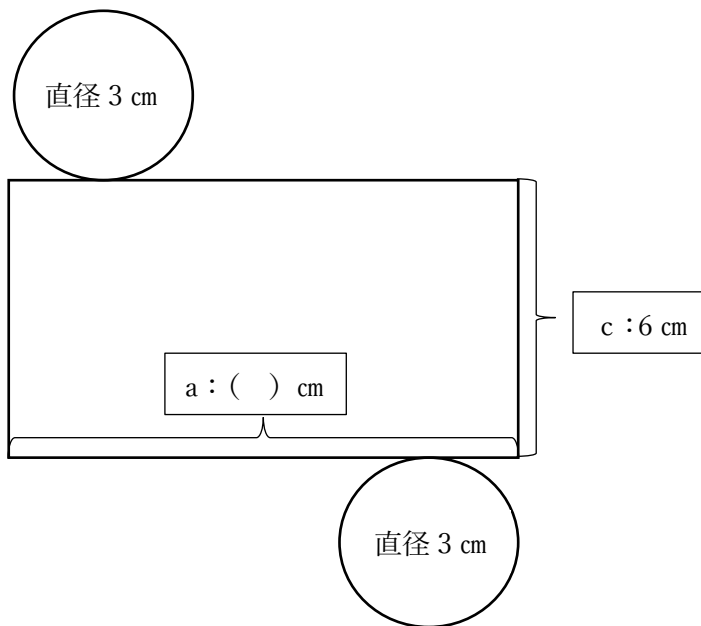
- 1) 5年ごとに調べた生産量の最大値と最小値の差が最も大きな地区を答えなさい。
- 2) 1999年から2024年の間で4地区合計の生産量が2番目に多い年を答えなさい。
- 3) D地区の1999年から2024年まで5年ごとに調べた生産量の平均値を答えなさい。
ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第2位を四捨五入すること。
- 4) 2019年のA地区生産量は、同じ年の4地区全体の生産量の何パーセントであるか答えなさい。
ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第2位を四捨五入すること。

問4. 四角形 B は、四角形 A の縮小図である。各問に答えなさい。



- 1) b の長さを求めなさい。ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 2 位を四捨五入すること。
- 2) f の長さを求めなさい。ただし、小数点以下の数値が得られた場合には、小数点以下第 2 位を四捨五入すること。

問 5. 図は、ある円柱の展開図である。各問に答えなさい。なお、円周率は 3.14 とする。



1) a の長さを求めなさい。

2) この円柱の体積を求めなさい。

問 6. 図において、円柱から円錐を除いた部分の体積を求めよ。なお、円周率は 3.14 とする。

